

公安委員会定例会議の開催状況

第1 日時 令和4年1月19日(水)午後1時30分から午後2時5分までの間

第2 出席者 西山委員長(司会)・古谷委員・小田切委員

本部長・警務部長・生活安全部長・刑事部長・交通部長
警備部長・情報通信部長・首席監察官・総務参事官・組織犯罪対策参事官

第3 議事の概要

1 委員長説示

先日の南太平洋のトンガ諸島で発生した海底火山噴火による津波注意報がありました。発生場所が近くないから大丈夫だと思っていましたが、翌日のニュースで漁船が転覆するといった予想もしないような被害が発生していることを知りました。今回のような自然災害が、私たちにとって全く関係のないことではなく、改めて非常時の備えが必要であることを思い知らされました。また、トンガ王国の復旧に向けての色々な救援の手が差し伸べられているようですが、火山灰の影響により動きがとれないことも聞いております。円滑な救援活動が進められることを願っております。

全国的にオミクロン株の急激な感染が広がっております。私たちもこの感染防止にさらなる注意を払いながら職務にあたる必要があると思っておりますので、どうぞよろしく願いいたします。

2 報告事項

(1) 令和3年度警察官B採用試験の実施結果について・・・【資料1】

警務部から、令和3年度警察官B採用試験の実施結果について報告があった。

委員から、「採用試験に合格された方には、人間力を磨いて立派な警察官になっていただきたいと願っております。」旨の発言があった。

また、他の委員から「色々な経験を積まれた方が採用されることは、組織として良い面もある。今後、そういった方が活躍できるよう配慮していただきたい。」旨

の発言があった。

(2) 令和3年中の県警察航空隊の活動状況について・・・【資料2】

生活安全部から、令和3年中の県警察航空隊の活動状況について報告があった。

委員から、「警察広報の中で、航空隊の活動や山岳事故の未然防止に向けた注意事項を告知するといったものを取り入れてみてはどうか。」旨の発言があった。

また、他の委員から「航空隊による救難救助活動が円滑に行われるためには、日頃からの訓練実施が求められる。今後も各種訓練に励んでいただきたい。」旨の発言があった。

(3) 信号機がない横断歩道に関するアンケート調査の結果について・・・【資料3】

交通部から、信号機がない横断歩道に関するアンケート調査の結果について報告があった。

委員から、「交通指導取締りの成果として歩行者優先の意識が高まっているが、今後も横断歩道上での歩行者事故防止のために歩行者への外出時の明るい服装や反射材の着用といった継続的な広報活動をお願いする。」旨の発言があった。

また、他の委員から「横断歩道上での歩行者事故をなくすためにも、歩行者が横断歩道を渡る際には、『手を挙げて渡る』といった啓発活動に努めていただきたい。」旨の発言があった。

第4 決裁事項

1 弁明書の送付及び反論書等の提出について

警務部から、弁明書の送付及び反論書等の提出について説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。

2 審査請求に対する弁明書の作成について

交通部から、審査請求に対する弁明書の作成について説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。

3 公安委員会定例会議議事録について

公安委員会事務局から、令和4年1月12日に開催した公安委員会定例会議「議事録」について報告があり、原案のとおり了承した。